



Shoe Connect

ShoeConnectは靴のひも穴ごとにフィット感を調整できます。
あなたのベストな履き心地を調整してください。

基本パーツ

靴ひも 1セット(2本) ストッパー 2個 クリップ 2個

オプションパーツ

ホルダー 4個

STEP 1

靴ひもを引っ張りまっすぐにしてください。

のばして巻きぐせをとります

STEP 2

靴ひもをひも穴に緩めに通します。

通しにくい場合は先を斜めにカットしてください

STEP 3

ストッパーを押し中の穴に靴ひもそれぞれを押し通します。

押す

STEP 4

靴を履いてかかとを合わせた状態で靴ひもの調整をします。つま先はゆったり、足首に向かい心地良くフィットし、歩くとき踵がズレないように調整してください。

足首 フィット ゆったり つま先

STEP 5

余分な靴ひもをカットします。

ストッパーから約10cm残し斜めにカット

STEP 6

靴ひもをクリップの溝にしっかりとはめこみます。

クリップはストッパーとひも先の中間につけます

溝

STEP 7

ひも先を足首側へ折り返しクリップを靴ペロに固定します。

クリップは大きく開くとはみやすくなります

折り返したひも先を靴ペロと通し終わった靴ひもの間に入れます

靴ペロの中央の位置にクリップをしっかりとはさみこみます

クリップが外れる場合がありますので、靴を履くときは靴ひもの折り返しのループ部分を引っ張らず、靴ペロをもって履いてください。

靴ひもの通し方

ひもの通し方によってフィット感が変わります。はじめはベーシックタイプで調整してください。

【 ベーシックタイプ 】	【 甲高タイプ 】	【 前足部幅広タイプ 】	【 幅広タイプ 】
靴ひもがズレにくい通し方です。ひも穴ごとの調整具合を保持します。つま先から順に表から裏に靴ひもを通して最後の穴は裏から表に通します。	甲の圧迫がある箇所をクロスさせずに靴ひもを通すことで甲部の締め具合を弱くします。	前足部のひもをクロスさせず通すことで前足部の締め具合を弱くします。	ひも穴をひとつ飛ばしにクロスさせず通していくことで、全体の締め具合を弱くします。ひも穴が多い靴にもオススメします。

ホルダーの付け方

- 靴ひもを装着した状態で、ひも先をホルダーの穴、写真の①②のひもの下側、ホルダーのもう一方の穴の順に通します。
- ひも先をホルダーのもう一方の穴に通します。
- 反対側も同じように通してください。靴ペロが靴の中に入り込まないようにホルダーを通る靴ひもの位置を調整してください。

注意 》 ・靴ひものシリコンゴムは切り目が入ると裂けますので靴ひもに鋭利なものが触れたり、削れたりしないようご注意ください。
・靴ペロの素材によってはクリップがはさめない靴があります。また、クリップ跡が付く場合がございます。